

平成29年度奈良県公立高等学校入学者特色選抜学力検査問題 出題概要【英語】

1 出題の特徴

「聞くこと」「読むこと」「書くこと」の各領域から幅広く出題し、基礎的・基本的な事項が確実に身に付いているかをみた。

リスニングでは、由紀子が祖父から折り紙の折り方を教えてもらっている時に聞いた、折り紙についての話を取り上げた。

英作文では、春休みの過ごし方についての短い会話を取り上げた。

対話文では、アメリカから来た高校生ジョンと、康二がインターンシップについて会話を交わしている場面を取り上げた。

長文では、高校生の有希が、宿題でバーチャルウォーター（仮想水）についての文を読んで感想文を書くという話を取り上げた。

2 各問題の概要

問題① 対話を聞いて適切な絵を選ぶ問題や、まとまりのある英文を聞き、その内容について答える問題を通して、「聞く力」をみた。強勢、イントネーション、区切りなど基本的な英語の音声の特徴をとらえ、正しく聞き取ることができるか、また、自然な口調で読まれる英語を聞いて、具体的な内容や大切な部分を聞き取ることができるかをみた。

問題② 短い会話の中で相手の質問に対する応答を書かせることで、的確に状況を判断し、適切に英語で「書く力」をみた。

問題③ 短い対話文を素材として、場面を想像しながら会話の要点を正しく把握し、一貫性のある文章を構成することができるかを問い、「読む力」と「書く力」をみた。

問題④ バーチャルウォーター（仮想水）を素材とした長文の、あらすじや大切な部分を的確に読み取ることができるかを問い、「読む力」をみた。また、基本的な文法事項を運用する力があるかもみた。